

# 進路指導室から 第381号

## はじめに

蝉の音が聴こえてくる季節になりました。鳴く蝉はオスだけで、メスは鳴きません。オスの蝉は、メスの蝉に自分の音で自分の存在を知らせているそうです。

さて、西日本一帯に大きな被害がもたらされた「西日本豪雨災害」から4年が経過しました。当時の状況を紐解いてみると、「進路指導室から第189号」の中で以下のように記していました。

県内で大きな被害が出た地域の一つに安佐北区口田地区があります。口田地区は本校から距離にして10kmのところには位置していますが、3年生の数人の生徒が現地でボランティア活動に取り組んでいることを聞き、10日（火）に若手の先生と一緒に飲み物等の差し入れのために被災現地に向かいました。（実際には、1年生の生徒もいました。）幹線道路はすでに復旧していましたが、住宅地に入ると様相が変わり、一面に土砂が広がっています。場所によっては、自転車のサドルがやっと見えるくらいまで堆積していました。水の力のすさまじい力を見せつけられたような気がしました。

今年も各地で追悼行事が行われました。災害の記憶を風化させないことが大切だと思っています。

## 「学校推薦型選抜・総合型選抜」について

2021年度入試から、大学入学共通テストの導入とともに、入試区分が、「一般選抜（旧一般入試）」「学校推薦型選抜（旧推薦入試）」「総合型選抜（旧AO入試）」に整理されました。次の表は、河合塾から提供された資料をもとに、2022年度入試における「学校推薦型選抜・総合型選抜」の状況をまとめたものです。

### ■ 国公立大学

	志願者数			合格者数			倍率(志/合)	
	2022	前年差	前年比	2022	前年差	前年比	2021	2022
国公立大学計	67,388	-1,309	98%	26,997	-51	100%	2.5	2.5
国立大学計	43,149	-787	98%	16,951	-56	100%	2.6	2.5
公立大学計	24,239	-522	98%	10,046	+5	100%	2.5	2.4

※ 河合塾調べ（5/27現在、177大学判明分）

### ■ 私立大学

	志願者数			合格者数			倍率(志/合)		
	2022	前年差	前年比	2022	前年差	前年比	2021	2022	
私立大学計	472,999	+3,172	101%	250,631	+19,433	108%	2.0	1.9	
地区別	北海道	7,020	+287	104%	6,235	+362	106%	1.1	1.1
	東北	10,132	+158	102%	8,348	+183	102%	1.2	1.2
	北信越・甲信越	8,188	+21	100%	7,112	+357	105%	1.2	1.2
	首都圏	109,131	-2,798	98%	73,794	+2,416	103%	1.6	1.5
	北陸・東海	37,186	+379	101%	25,950	+2,141	109%	1.5	1.4
	近畿	267,021	+5,347	102%	103,187	+12,282	114%	2.9	2.6
	中・四国	17,632	-240	99%	13,632	+930	107%	1.4	1.3
	九州	16,689	+18	100%	12,373	+762	107%	1.4	1.3

※ 河合塾調べ（5/27現在、499大学判明分）

志願者数は、国公立大学・私立大学とも前年並みでした。私立大学では2019・20年頃、早期合格を希望して学校推薦型選抜・総合型選抜の志願者が急増していましたが、現在は沈静化しています。合格者数は私立大学で8%増、近畿など特定の地区で増加しています。2015年に文部科学省は、推薦入試・AO入試（かつての名称）などの入学定員を将来的に30%まで拡大する目標を設定しています。今後の動向に注意する必要があります。

### 〔2023年度入試における学校推薦型・総合型選抜の変更点（一部抜粋）〕

大学名	内容
秋田大学	医学部保健学科で総合型選抜の募集人員を42人から52人に拡大
山形大学	地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コースで共通テストを課す総合型選抜Ⅲを新規実施
信州大学	教育学部学校教育教員養成課程心理支援教育コースで共通テストを課す学校推薦型選抜を新規実施
金沢大学	理工学域生命工学類生命システムコースで共通テストを課すKUGS特別入試（総合型選抜Ⅱ）を新規実施

京都工芸繊維大学	一般プログラムの学校推薦型選抜を新設し、募集人員は90人、ダビンチ入試（総合型選抜）を拡大
岡山大学	後期日程を廃止し、学校推薦型選抜・総合型選抜で募集人員を計98人に拡大
長崎大学	水産学部で学校推薦型選抜の募集人員を15人から25人に拡大 ※ 入学定員の追加申請を伴うため、申請が通った場合の変更
立命館大学	経済学部で数学重視方式、食マネジメント学部でプレゼンテーション方式（基礎数学型）、スポーツ健康学部で課題発見・解決型、数学的素養型の総合型選抜を新規実施
広島修道大学	人文学部英語英文学科で共通テストを課さない学校推薦型選抜（公募・専願）を新規実施

以下は、ベネッセから提供された資料をもとに、「学校推薦型選抜」と「総合型選抜」で受験生に求められている力についてまとめたものです。「学校推薦型選抜」「総合型選抜」のどちらも最も重視されるのが、「明確な志望動機」です。また、「コミュニケーション能力」や「何事にも前向きに取り組む姿勢」も高くなっています。

#### ■ 学校推薦型選抜で受験生に求められる力

内 容	全 体	国 立	公 立	私 立
明確な志望動機（大学・学部・学科で学びたい理由）	79%	86%	79%	79%
基礎学力	62%	69%	59%	62%
思考力	54%	83%	71%	49%
コミュニケーション能力	53%	76%	62%	49%
何事にも前向きに取り組む姿勢	50%	76%	61%	46%
卒業後の展望（社会に出た後にやりたいことやその理由）	43%	57%	40%	42%
自らの興味・関心に応じて行動できる力	39%	66%	57%	34%
協調性	38%	68%	55%	33%
社会の諸問題に対する関心や課題意識	28%	64%	44%	22%
興味・関心のある分野についての専門的な知識	21%	32%	28%	18%
リーダーシップ	20%	50%	30%	16%
各種大会や資格、探究活動などの目標を達成するためのプロセス	19%	36%	17%	18%
各種大会での受賞歴、各種資格の取得状況、探究活動の実績	17%	32%	7%	17%

#### ■ 総合型選抜で受験生に求められる力

内 容	全 体	国 立	公 立	私 立
明確な志望動機（大学・学部・学科で学びたい理由）	89%	92%	83%	89%
コミュニケーション能力	63%	80%	67%	61%
何事にも前向きに取り組む姿勢	61%	64%	61%	60%
卒業後の展望（社会に出た後にやりたいことやその理由）	55%	58%	28%	57%
思考力、判断力、表現力などの応用的な学力	55%	76%	72%	52%
自らの興味・関心に応じて行動できる力	47%	64%	61%	45%
協調性	45%	71%	50%	43%
社会の諸問題に対する関心や課題意識	33%	75%	44%	29%
基礎学力	28%	40%	28%	28%
各種大会や資格、探究活動などの目標を達成するためのプロセス	28%	38%	39%	27%
リーダーシップ	28%	46%	44%	26%
興味・関心のある分野についての専門的な知識	27%	33%	24%	27%
各種大会での受賞歴、各種資格の取得状況、探究活動の実績	24%	38%	28%	23%

## 「オープンキャンパスに際しての注意点」について

夏休みを前にして大学等でオープンキャンパスが行われています。オープンキャンパスの参加に際しては、パンフレット等には掲載されていない大学等の魅力をたくさん見つけることが大切です。できれば、施設、環境、雰囲気、学ぶ内容などから大学等の魅力を10個以上は見つけ、必ずメモとして残すようにしてください。残しておくことにより、学校推薦型選抜や総合型選抜で出願する際に、メモをもとに志望理由書や面接等の回答に活用することができます。また、可能ならば、他大学のオープンキャンパスにも参加すれば、その違いを確認することができます。

## 終わりに

先日、文化祭が無事終わりました。限られた条件の中での開催でしたが、生徒たちにとっては仲間たちとの親睦を深めることができたよき機会であったと思っています。この週末には、各学年で模擬試験が行われます。気持ちを切り替えて、模擬試験に向けての準備を進めてもらいたいと思っています。